

議案第11号

職員の特殊勤務手当に関する規則の一部改正について

令和7年3月25日提出 岩手県人事委員会 委員長 渡辺 正和

第1 趣旨

任命権者からの内申を踏まえ、新型コロナウイルス感染症に対処するための作業に従事した職員に係る防疫等作業手当に関する特例措置について所要の改正をしようとするものである。

第2 規則案の内容

職員が新型コロナウイルス感染症に対処するための作業に従事した場合における防疫等作業手当の特例措置の作業内容について所要の改正を行うこと。
(附則第20項及び第22項)

第3 施行期日（附則関係）

令和7年4月1日から施行すること。

職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 月 日

岩手県人事委員会

委員長 渡 辺 正 和

岩手県人事委員会規則第 号

職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則

職員の特殊勤務手当に関する規則（昭和31年岩手県人事委員会規則第65号）の一部を次のように改正する。

改正前	改正後
<p>附 則</p> <p>1～19 [略]</p> <p>20 条例附則第17項に規定する新型コロナウイルス感染症から県民の生命及び健康を保護するために行われた措置に係る作業であって「人事委員会が定めるもの」とは、<u>次に掲げる作業</u>とする。</p> <p>(1) <u>患者等から検体を採取する作業又は当該作業の補助作業</u></p> <p>(2) <u>患者等の移送作業又は患者等を移送する自動車における患者等への付添い</u></p> <p>(3) <u>患者等の存する病院又は宿泊施設等における長時間にわたる連絡調整又は患者等の健康管理</u></p> <p>(4) <u>新型コロナウイルス感染症の病原体に汚染された物件又は当該病原体による汚染の危険がある物件の処理作業</u></p> <p>(5) <u>前各号の作業に準ずると人事委員会が認める作業</u></p> <p>21 [略]</p> <p>22 条例附則第18項に規定する手当の額は、作業1日につき、<u>次の各号に掲げる作業の区分に応じ、当該各号に定める額とする。</u></p> <p>(1) <u>次号に掲げる作業以外の作業</u> 3,000円</p> <p>(2) <u>患者等の身体に接触し、又は患者等に長時間にわたり接して行う作業その他前項に規定する作業</u> 4,000円</p> <p>(他の職への降任等をされた職員等に対する手当の特例)</p> <p>23 [略]</p>	<p>附 則</p> <p>1～19 [略]</p> <p>20 条例附則第17項に規定する新型コロナウイルス感染症から県民の生命及び健康を保護するために行われた措置に係る作業であって「人事委員会が定めるもの」とは、<u>任命権者が人事委員会と協議して定める作業</u>とする。</p> <p>21 [略]</p> <p>(他の職への降任等をされた職員等に対する手当の特例)</p> <p>22 [略]</p>
備考 改正部分は、下線の部分である。	

附 則

この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。